

IJ-CAD用 点群作成表示 評価版インストール



2019 年 10 月

レジスト屋

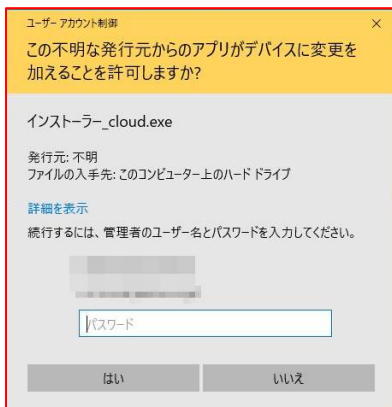
本プログラムは IJ-CAD に実装されていない点群データを表示するプログラムです。

IJ-CAD は安価で Autocad DWG 完全互換ですが、64 ビット版では VBA が使用不可となり、少々扱いづらいものとなっています。

また Autolisp にしても完全互換ではなく、若干の修正も必要です。

本プログラムは点群を扱う他のソフトからエクスポートした
TXT , ply , ptx データを IJ-CAD に表示ができ、計測や設計に利用できます。
本書は 30 日 評価版のインストール方法を説明します。

- 1、 インストールする windows ログインユーザーは管理者権限を有している必要があります。

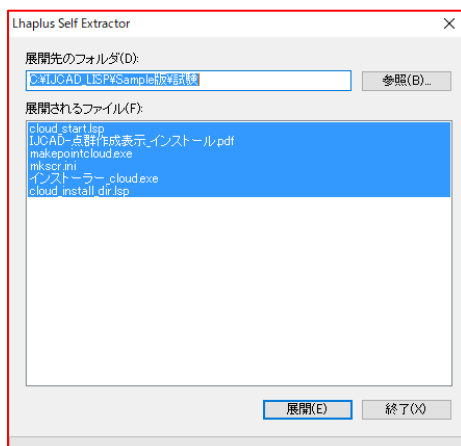


もし、管理者権限がない場合左記の
ウィンドウが表示されますので、
管理者パスワードを入力してください。

- 2、 インストールに必要なファイル

ダウンロードした cloud インストーラー式.zip ファイルをダブルクリックして
解凍します。以下のようなファイルが格納されています。

“IJCAD-点群作成表示_インストール.pdf” は本書です。



3、 インストール実行

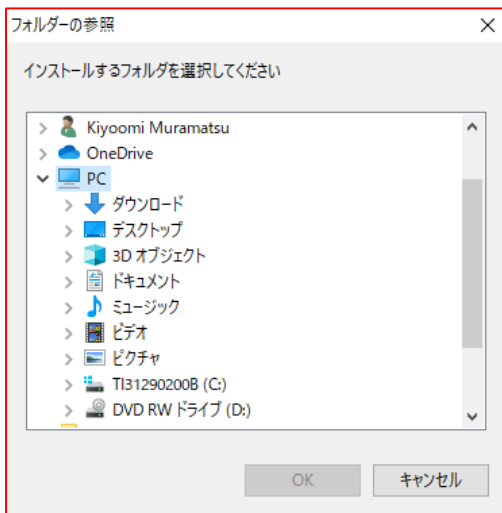
インストール日から 30 日間 ご評価いただけます。

“インストーラー_cloud.exe” をクリックします。

注意 必ず インストーラー_cloud.exe を起動してインストールしてください。



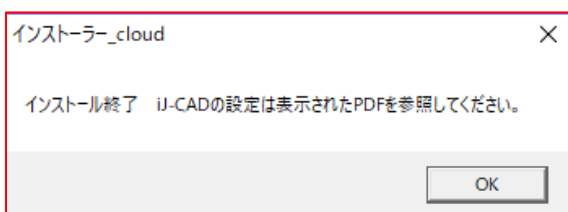
インストールボタンをクリックします。



インストールするフォルダを指定します。

このフォルダは IJ-CAD で指定する必要がありますので、メモ等で記録しておいてください。

フォルダの設定をし、OK ボタンをクリックします。

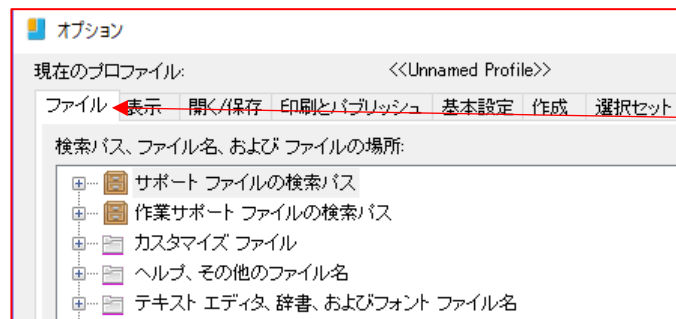
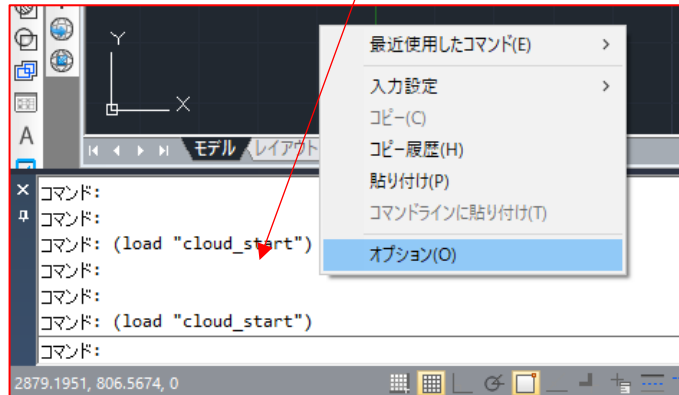


インストールが終了すると、本書(IJCAD-点群作成表示_インストール.pdf)が表示されます。

次から IJ-CAD の設定を行います。

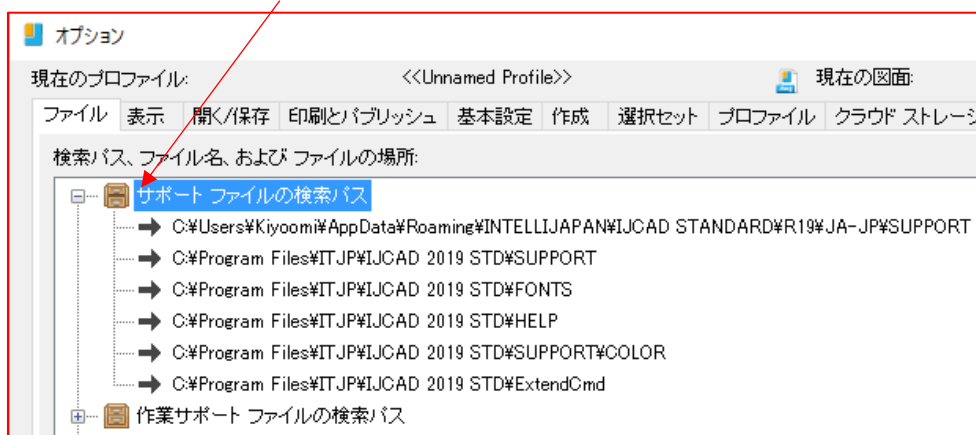
4、 IJ-CAD の設定

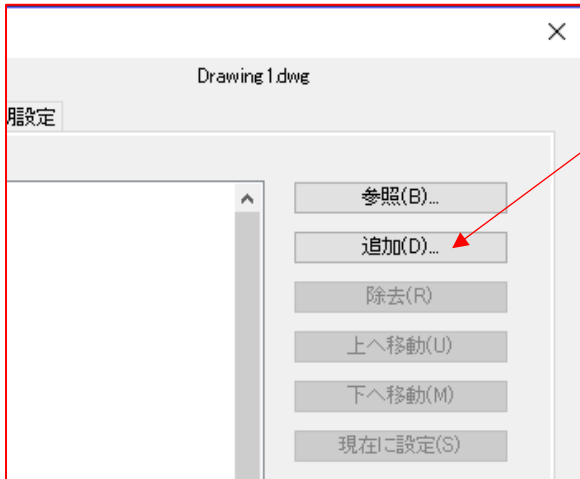
IJ-CAD を起動し、下図のエリアでマウス右ボタンをクリックしてメニューオプションを選択します。



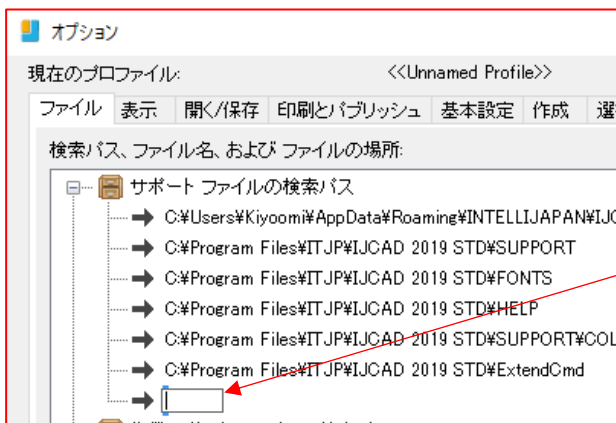
ファイルタブをクリック

サポートファイルの検索パスを展開します。





右側の追加ボタンをクリック

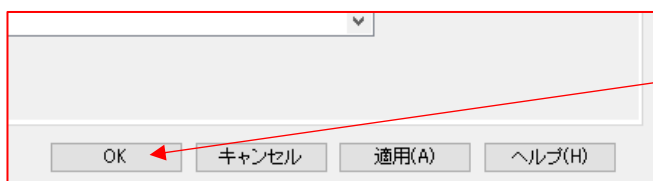


1 マス追加されます。



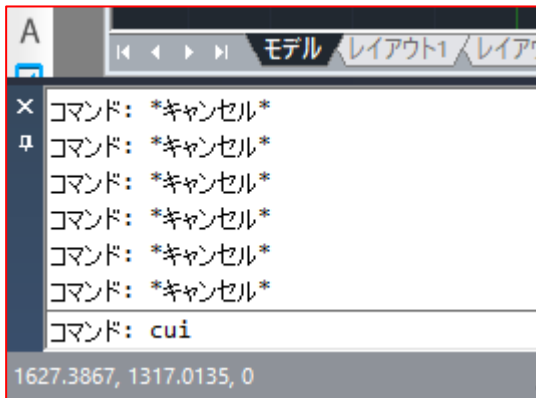
参照ボタンをクリックして

3 でインストールしたフォルダを指定
します。

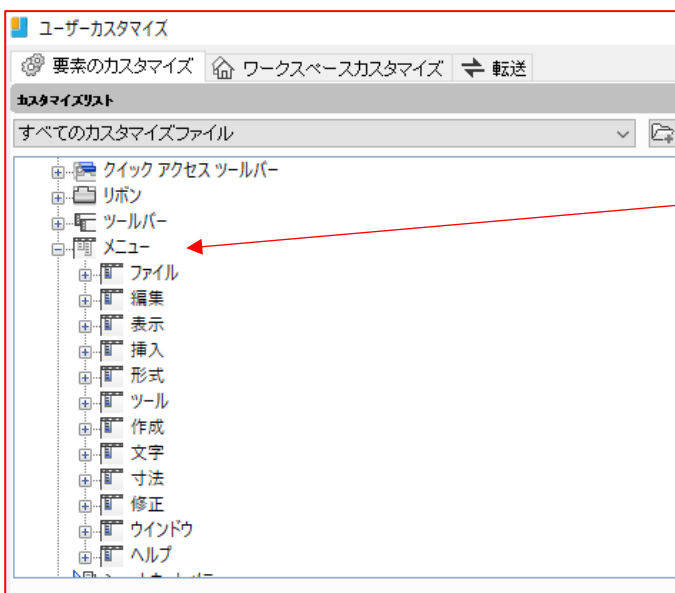


OKボタンをクリックして終了

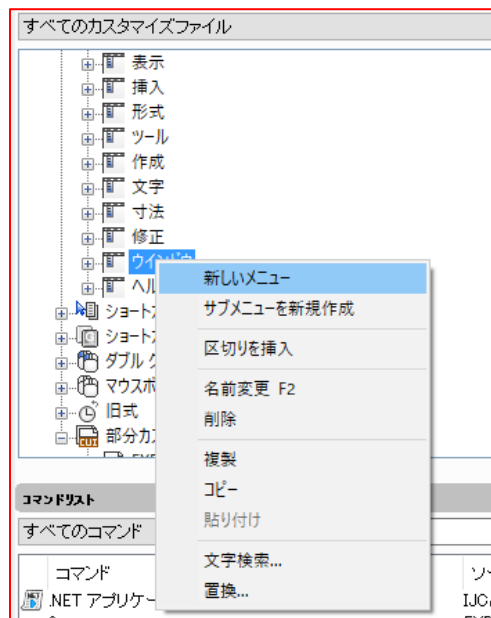
メニュー設定 方法



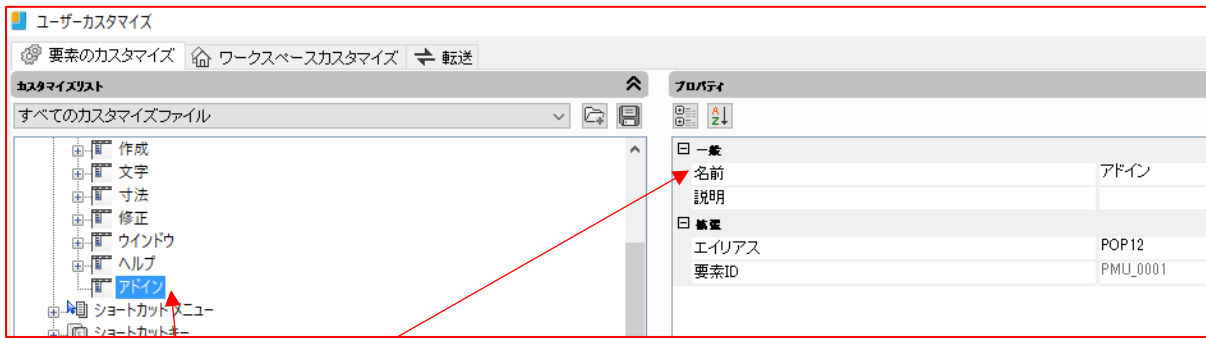
コマンドラインに CUI と入力しエンター



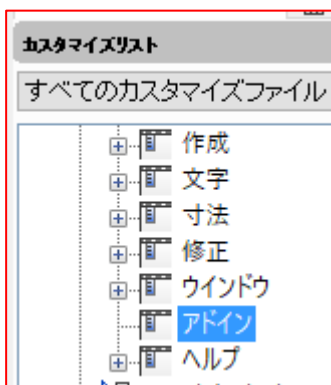
メニューを展開します。



メニュー上でマウス右ボタンをクリックして
メニュー”新しいメニュー”をクリック

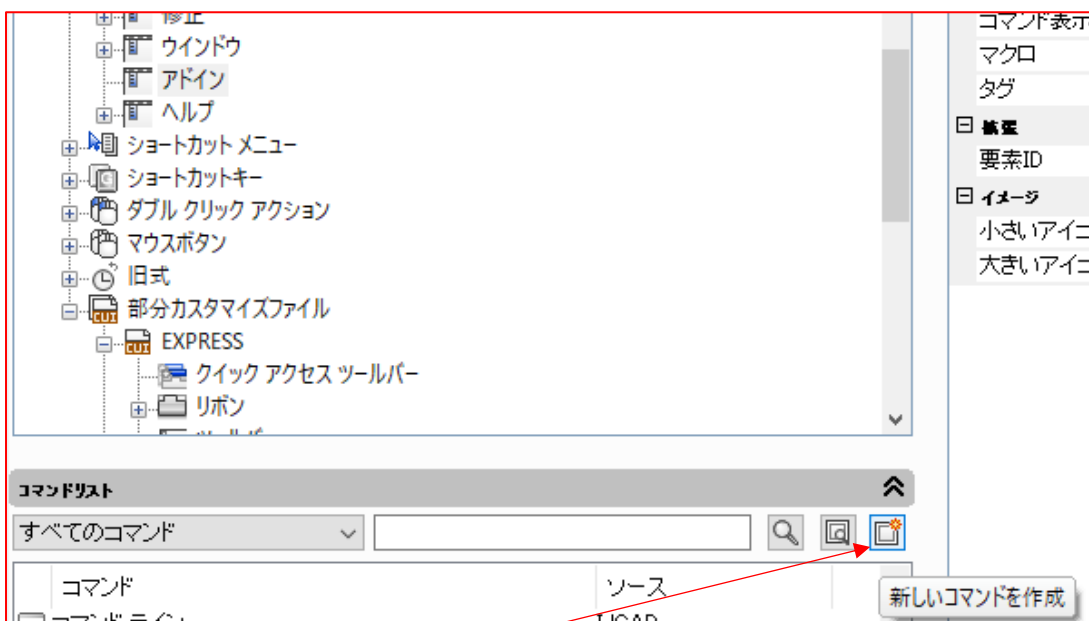


名前の変更は右欄の名前で変更できます。上記例はアドインと作成
 メニューの位置は表示したい場所にドラッグします。



1つ 上に移動しました。


先ほど作成したトップレベルメニューに”点群表示”を作成します。



新しいコマンドを作成 ボタンをクリック




右プロパティ欄が表示されます。

プロパティ


コマンド	
名前	コマンド17
説明	
コマンド表示名	
マクロ	^C^C
タグ	
属性	
要素ID	MMU_0045
イメージ	
小さいアイコン	
大きいアイコン	




プロパティ

コマンド	
名前	点群表示
説明	
コマンド表示名	
マクロ	^C^C(load "cloud_start")
タグ	
属性	
要素ID	MMU_0045

名前に “点群表示” マクロに ^c^c(load “cloud_start”) と設定

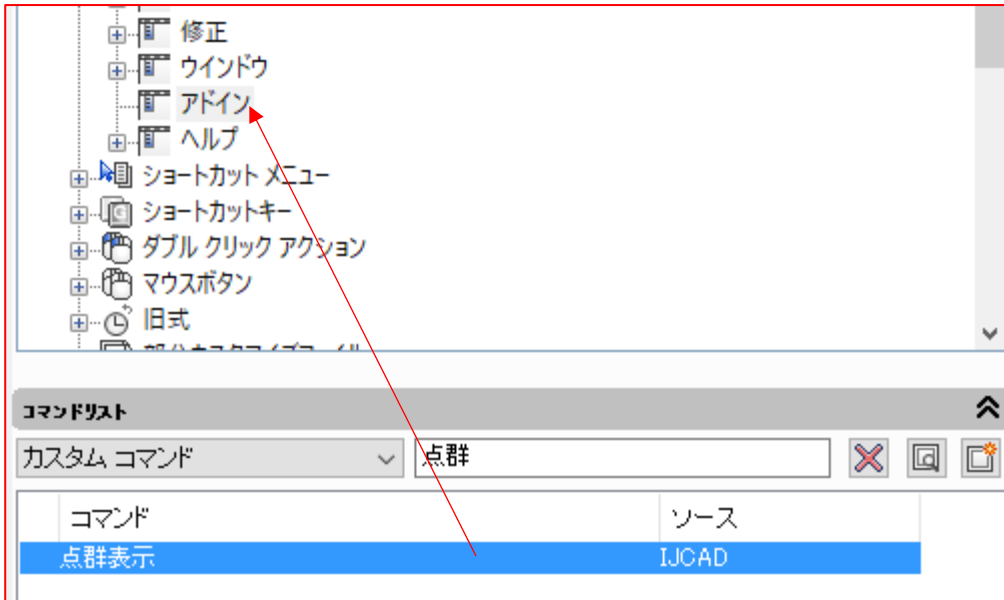
コマンドリスト

カスタム コマンド 点群   

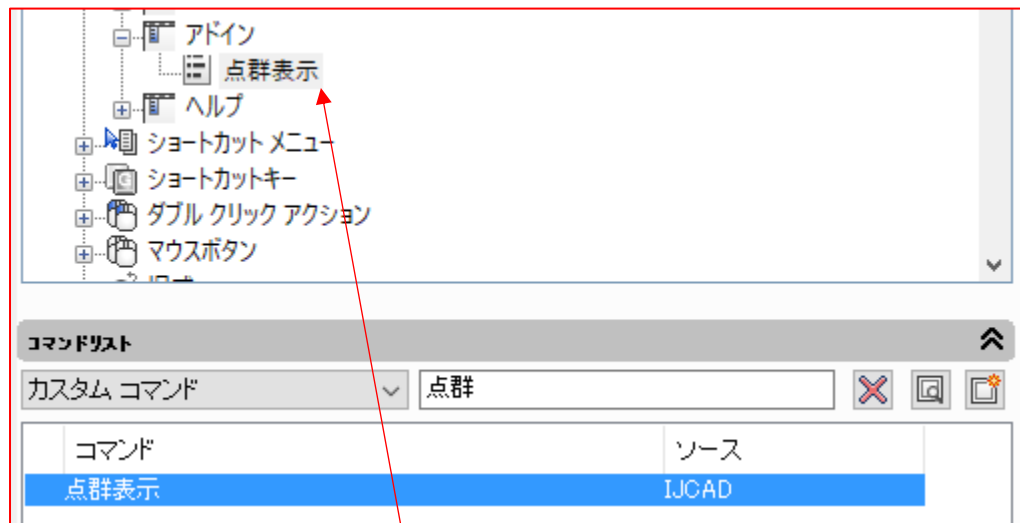
コマンド	ソース
点群表示	IJCAD

作成したコマンドを検索する。

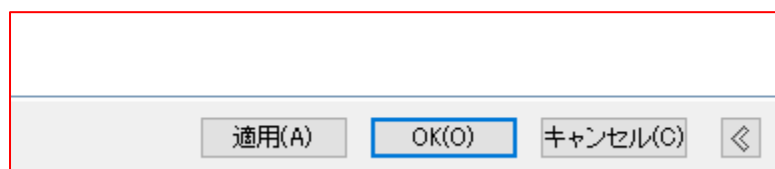
点群と入力しエンター



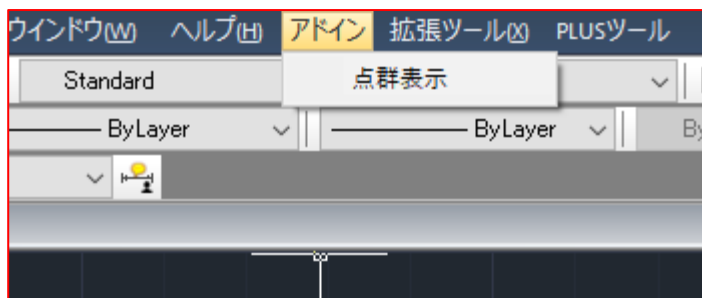
作成したコマンドをメニュー アドインにドラッグする。



アドイン メニュー下にエントリーされます。



最後にOKボタンをクリックしてメニュー設定を終了します。



メニュー アドインに点群表示が
セットされます。

5、 LISP ファイルの設定

インストールしたフォルダ内の "cloud_install_dir.lsp" を変更します。

cloud_install_dir.lsp ファイル内容

```
(defun cloud_dir()

;インストールしたフォルダを以下のように記入してしてください。

;¥マークは使用できません。

  (setq dir "c:/ijcad_lisp/***版/+++")

  (setq han (vl-string-search "*" dir))

  (if (/= nil han )

    (progn

      (alert "インストールしたフォルダを設定してください。")

      (quit)

    )

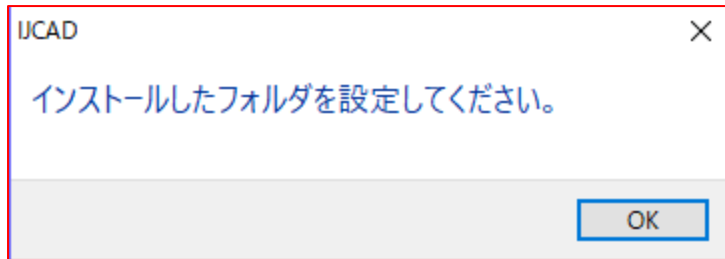
  )

)

(cloud_dir)
```

ここを（赤字部のみ）3でインストールしたフォルダを指定して保存してください。

インストールフォルダの設定がされていない場合実行時に次のエラーが表示されます。



6、 プロセス間通信の設定

メニューをクリックしても IJ-CAD にコマンドが入力されない場合は

“delay.dat” ファイルを 1 ～ 2 0 まで変更してみてください。

お使いの P C の性能に左右されます。

以上でインストール終了です。